

10  
月号  
平成13年[2001]  
No.758

# 県民の友

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 ☎073(432)4111 http://www.wakayama.go.jp/

和歌山県

- 2~3面 世界遺産～高野・熊野最新レポート～
- 3面 人権啓発／男女共生
- 4~5面 21世紀の森づくり
- 6~7面 お知らせ
- 8面 県民文化祭／わかやま北南NEWS

発行／和歌山県知事室広報室

10/1

## インターネットで产品販売 ふるさと和歌山 わいわい市場 いよいよオープン！

「どうぞいらっしゃい！」ならぬ「どうぞアクセスしてください！」

くだもの、花き等の農産物をはじめ、みそ・しょうゆ、果実飲料、水产品、地酒、めん類、備長炭、漆器、工芸品、織物などなど、和歌山県の产品をいっぱい集めたインターネット上の市場、それが「ふるさと和歌山わいわい市場」です。

生産者と消費者を直結するこの市場を通して、和歌山のもつ「魅力」を内外に売り出していくます。

The screenshot shows the homepage of the 'wiwi NEWS' website. At the top, there's a navigation bar with links for Chat, 友達みつけ, 誰かい?, Forum, マンション, My Data, Points, Logout, and a search bar labeled 'wiwi プレゼント'. Below the navigation is a banner announcing the start date of October 1st and a special gift for opening day. The main content area features a large image of a fish market with the text 'ふるさと和歌山 わいわい 市場' and 'Let's Shopping GO!'.

**http://wiwi.co.jp**

まずアクセス。  
そこには「わくわく」「抽選」「満足」が待っています。

### わいわい自慢①

わかやま自慢の  
产品を多種多彩  
に品ぞろえ

※オープン時、約2,000品目を販売

### わいわい自慢②

ふるさとの真心がこもった産地直送

### わいわい自慢③

和歌山えもんなんでも紹介

### わいわい自慢④

作り手と買い手との架け橋（12月から）  
※掲示板など意見交換できる場を提供

### わいわい自慢⑤

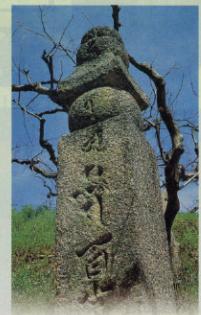
ふるさとと和歌山を丸ごと紹介（12月から）  
※観光情報や地域情報のページを追加

### 問い合わせ

ふるさと和歌山わいわい市場運営協議会事務局  
(県庁) T・F 新産業推進課内

☎073(441)2755 FAX073(441)2759

高野山町石



## 紀伊山地の霊場と参詣道



## 世界遺産って、なに?

## ～高野・熊野最新レポート～

ユネスコの「世界遺産暫定リスト」に、和歌山県の「高野」と「熊野を含む紀伊山地の霊場と参詣道」が記載されました。

伊山地の霊場と参詣道は、世界遺産暫定リストに登録されました。世界遺産暫定リストとは、世界遺産登録条約締約国が示す将来登録候補とする予定の物件を掲げるものです。

また、9月には、ユネスコ世界遺産センター、文化庁、和歌山県主催の「アジア・太平洋地域における信仰の山の文化的景観に関する専門家会議」(信仰の山會議)が黒川内神社で開催されました。

着々と世界遺産登録に向かっている高野、熊野の最新情報をレポートします。

## 世界遺産登録までの流れ

4月に世界遺産暫定リストに記載されたときにより、世界遺産登録に向けて大きく踏み出しました。現在、日本政府がユネスコに提出する推薦書の原案作成に取りかかっています。

世界遺産に登録されると…?

高野・熊野を含む紀伊山地の霊場と参詣道は、高い財産として次代に譲り受けられる重要な精神的価値をもつものと認められることで、私たちにとって大きな誇りとなり、歴史的資源への保護意識も高まることでしょう。

また、すでに登録されているところでは、登録前に比べて観客が増えたところもあり、高野・熊野においては、観光などによる経済での影響や、国内外との交流、地域づくり等への波及効果が期待されています。

世界遺産登録をめざします。

文化遺産 文化財・建造物・遺跡、文化的景観  
自然遺産 地形や生物(生態系、景観などを含む地域)

世界遺産とは?

遺産や文化的な価値の高い建造物、貴重な自然環境を保護・保存し、人類にとってかけがえのない世界遺産の財産を世界に継承していくことを目的にした世界遺産登録に基づく世界遺産リストに登録されている物件のこと。文化遺産、自然遺産、複合遺産の3種類があり、現在日本国内には11件が登録されています。高野・熊野を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」は文化遺産として世界遺産登録をめざします。

紀伊山地は、奥深い山々が幾重にも連なり、人の行き来も容易ではない神聖性を帯びた地域であつたために、古くから「聖なる山地」といわれています。やがて、真言密教の根柢となる「高野山・自燃堂跡」に起源をもつ「三神が鎮まる」、「熊野三山」、つまり3つの本山が行場である「古野・大峯・大室」というようになって、千年以上の歴史を持ち、聖地と参詣道として現代へ受け継がれています。

県では、この貴重な財産を世界遺産に登録するため、昨年4月に世界遺産登録委員会を設置し、関連市町村や三重県、奈良県とともに作業を進めてきました。

ユネスコ世界遺産委員会での審議・決定

専門機関による現地調査

国からユネスコ世界遺産センターへ推薦書提出

市町村条例の制定、関係資産の史跡指定、推薦書の作成作業等

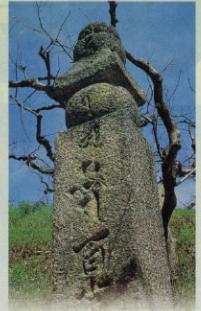
平成13年9月推薦書作成のための「高野・熊野」

世界遺産登録審議会登録

高野・熊野  
世界遺産

問合せ先 県世界遺産登録推進室 ☎073(441)3740  
ホームページアドレス <http://www.sekaisan-wakayama.jp/>

高野山町石



### 紀伊山地の霊場と参詣道



# 世界遺産って、なに?

## ～高野・熊野 最新レポート～

ユネスコの「世界遺産暫定リスト」に、和歌山県の「高野」と「熊野を含む紀伊山地の霊場と参詣道」が記載されました。

伊山地の霊場と参詣道は、世界遺産暫定リストに登録されました。世界遺産暫定リストとは、世界遺産登録条約締約国が示す将来世界遺産として保護される予定の物件を示すものであります。また、9月には、ユネスコ世界遺産セミナー、文化庁、和歌山県主催の「アジア・太平洋地域における信仰の山の文化的景観に関する専門家会議」(信仰の山會議)が県内開催されました。

着々と世界遺産登録に向かっている高野、熊野の最新情報をレポートします。

### 世界遺産登録までの流れ

平成13年4月暫定リスト記載  
平成13年9月推薦書作成のための「高野・熊野」  
世界遺産登録推進三県協議会発足  
市町村条例の制定、関係資産の史跡指定、推薦書の作成作業等

**世界遺産に登録されると…?**

4月に世界遺産暫定リストに記載されたときに、世界遺産登録に向けて大きく踏み出しました。しかし、現在、日本政府がユネスコに提出する推薦書の原案作成に取りかかっています。

4月に世界遺産暫定リストに記載されたときに、世界遺産登録に向けて大きく踏み出しました。しかし、現在、日本政府がユネスコに提出する推薦書の原案作成に取りかかっています。

**世界遺産とは?**

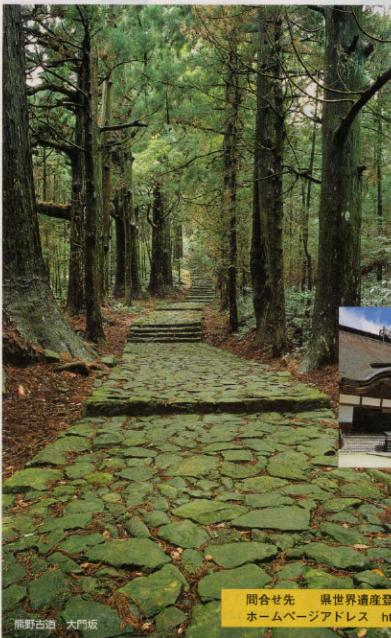
遺産や文化的な価値の高い建造物、貴重な自然環境を保護・保存し、人類にとってかけがえのない世界遺産の財産を世に継承していくことを目的にしたものです。世界遺産登録リストに登録されている物件のことをさします。世界遺産登録リストには、自然遺産、文化遺産、複合遺産の3種類があり、現在日本では、内は1件が登録されています。高野・熊野を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」は文化遺産として世界遺産登録をめざします。

文化遺産  
自然遺産  
地形や生物（生態系、景観などを含む地域  
複合遺産  
文化と自然の両方の要素を兼ね備えたもの

紀伊山地は、奥深い山々が幾重にも連なり、人の行き来も容易ではない神祕性を帯びた地域であつたために、古くから「聖なる山地」といわれてきました。やがて、真言密教の根柢となる「高野山・自燃堂跡」に起源をもつ「三神が鎮する『熊野三山』」、修驗道の本山が行場である「吉野・大峯」というよううに3つの本山が形成される。「吉野・大峯」、文化的な展開に重要な役割を果たすようになりました。特に、社会構造が律令制から封建制へと変化した11、12世紀は、本法思想と相まって社会不安が大幅大きくなり、多くの人々が心の安らぎを求めて紀伊山地の霊場を訪れる者たちになつて、参詣道も整備されまし。以来、千年以上の歴史を持ち、聖地と参詣道として現代へ受け継がれています。

県では、「この貴重な財産を世界に登録して、関連市町村や三重県、奈良県とともに作業を進めてきま

す。  
ユネスコ世界遺産委員会での審議・決定



高野・熊野  
世界遺産

問合せ先 県世界遺産登録促進室 ☎073(441)3740  
ホームページアドレス <http://www.sekaisan-wakayama.jp/>

高野古道 大門板

## みんなで「学ぼう」「気づこう」「取り組もう」

一 人権問題はみんなの問題、特定の人の特定の問題ではありません

県では、人権尊重の気運を盛り上げ、「すべての人の人権が尊重される社会づくりを進めるため、平成10年に『人権教育のための国連10年』と和歌山県行動計画」を策定し、積極的に取り組んでいます。

その一環として、広く県民の皆さんに人権問題について理解を深め、計画の進捗に沿って具体的に取り組んでいたいたため、「人権の世紀を迎えて 人権意識の手引」と、その概要をまとめたリーフレット「みちるべ」を作成しましたのでご活用ください。

問い合わせ 県庁人権教育啓発推進室 ☎ 073(441)2450、各振興局地域行政課

来年4月には、「(仮称)和歌山県人権教育啓発センター」を設置し、同和問題をはじめ、さまざまな人権問題に関する教育啓発事業等を実施する予定です。

(仮称)和歌山県人権教育啓発センター

○設置場所 和歌山市立高瀬ビル愛・低層棟2階（和歌山市）

○業務内容

- ・関係資料の収集、展示等
- ・人権問題に関する調査、研究等
- ・人権啓発イベント・講演会など教育啓発事業等
- ・地域、職域等における啓発リーダー養成のための講座、研修会等
- ・人権教育啓発実施上の相談・助言

問い合わせ 県庁人権教育啓発推進室 ☎ 073(441)2450

県男女共生社会推進センター

## りいぶる

### 輝く女性講座

新しい自分を発見するため、アクティブな女性二人の話を聞く

日 時 第1回11月16日（金）

第2回11月27日（火）

いずれも18時30分～

会 場 りいぶる

定 員 30人（先着順）

申 込 電話、FAX又はEメールで11

月12までにりいぶる

\*同一保育ある（事前申込）

### DV（配偶者からの暴力）防止啓発キャンペーン「STOP DV」

講演会＆シンポジウム

①日時 11月1日（土）13時30分～

会場 和歌山市立図書館（和歌山市）

②日時 11月28日（火）18時～

会場 田辺市民文化センター

定 員 合会場100人

申 込 電話又はFAXで、①は10月31日ま

でにりいぶる。②は11月20日までに

田辺女性センター ☎ 0739(26)4919、

FAX0739(25)6029

\*同一保育ある（事前申込）

### 女性史料調査

本県の女性史料に関する情報提供に協力ください。

調査期間 1月31日まで

時代区分 昭和時代から現代まで

対象書類 農業漁村地域の①女性の生きざまや暮らし、②著名な女性たちの活動や足跡、③女性たちによる運動や地域活動

### 申込記入事項

住所、氏名、年齢、電話番号

\*同一教育は1歳から小学校2年生までの子どもが対象

### 問い合わせ

県男女共生社会推進センター りいぶる  
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2

和歌山市立高瀬ビル ☎ 073(435)5245

FAX073(435)5247

Eメール

e0315012@office.wakayama.go.jp



早期の登録実現で進めていくよう、紀伊半島3県が緊密に連携を図ることで進めていきます。登録のためには、遺産の法的保護が必要で、今後、登録対象資産の史跡指定、周辺の景観保全のために緑地帯を確取れる市町村条例の制定などに取り組んでいきます。また、こうした取組を通じて、地域の人々はもちろん、一人でも多くの人にこのすばらしい文化財や自然を次代へ継承していくことを考えています。皆さんのご協力が、登録になります。ぜひ、応援してください。



信仰の山会議に出席の専門家が高野・熊野を現地視察



## 「アジア・太平洋地域における信仰の山の文化的景観に関する専門会議」

県では、9月5～10日に文化庁及びユネスコ世界遺産センターにて開催されました。日本を含む11か国と関係国・機関間で、世界遺産登録の専門家が和歌山に集ったこの会議では、「信仰の山」を世界遺産登録の評議基準や保存・管理・整備の方針などの枠組みについて話し合いました。



### 信仰の山会議開催記念

#### ●熊野リレー講座

テーマ 「熊野信仰とは何か」

日 時 10月26日18時30分～

場 所 熊野川町総合開発センター

#### ●高野リレー講座

テーマ 「ユネスコと世界遺産」

日 時 10月26日19時～

場 所 高野町公民館

問合せ 県世界遺産登録推進室

☎ 073(441)3740

また、7～9月の3日間に開催された高野・熊野の現地視察では、専門の方々は熊野古道や高野山石碑を歩いて、高野・熊野の歴史的、文化的な豊かさを感じて、高野・熊野を現地視察しました。







